



市民の交流が生まれる場 いんざい産業まつり

11月2日、“食欲の秋”にふさわしいイベント「いんざい産業まつり」がBIGHOPガーデンモール印西駐車場で開催されました。同イベントのメインは、市内で生産される農産物、畜産物、工業製品などの即売会。

「おいしいから食べていってネ!」、「試食どう!？」威勢のよい掛け声とともに売られているのは、農家の方々

地元で人気の味がたくさん



り、印西市の名物の一つでもある手焼きせんべいの手作り体験が大人気。せんべいに、はけで醤油を塗って七輪の火で炙ると、なんと香ばしい香りが漂います。焼きたてを笑顔でほおぶ子どもたちの中に、この印西市伝統のせんべいを受け継ぐ未来の後継者が出てくるかもしれませんね。

が丹精込めて育てたお米や野菜、地元店による手作りの総菜、製菓、地酒など。普段何気なく口にしている飲食物も、こうして生産者の顔を見て会話をすることで、さらにおいしく味わえる気がします。

他にも、スタンプラリーや輪投げといったゲームが催され、老若男女が大奮闘。得点に応じて、トマトやキュウリやネギといった新鮮な野菜を景品でもらえる輪投げでは、輪を握りしめて、誰もが真剣な表情に。

体験型のブースもあ



手焼きの素朴な味を堪能



広報レポーター

木下 詩織 (大塚)



豪華な野菜の宝船